

**練馬区**  
**窓口情報提供システム導入**  
**業務等委託に係る提案等評価基準**

令和 8 年 2 月 16 日

練馬区区民部

戸籍住民課

## 1 本書の目的

本書は、練馬区窓口情報提供システム導入業務等委託に係る提案依頼を実施するに当たり、提案内容の評価および応募事業者の順位付けを実施するために必要な事項および基準を定めたものである。

## 2 評価機関

提案書の評価および受託事業者の選定は、練馬区窓口情報提供システム導入業務委託事業者選定委員会（以下「選定委員会」という。）が行う。

## 3 選定（評価）方法

### 3.1 形式確認

- （１）事務局は、提案書が提出された時点で、５年間の総費用（サービス利用、ソフトウェアやハードウェアに関する費用も含む）が「窓口情報提供システム導入業務等委託に係る募集要領」（以下「募集要領」という。）に挙げる上限額（「募集要領 6 概算経費」を参照のこと）の範囲内であることを確認する。

また、令和８年度にかかる構築作業の経費（ソフトウェアを一括して購入する費用は含まない）が、募集要領に挙げる上限額（「募集要領 6 概算経費」を参照のこと）の範囲内であることを確認する。

- （２）提案書および費用見積書が、「募集要領」に定める内容を満たしていること。該当しない提案は失格とし、その後の審査は行わない。

### 3.2 一次審査および二次審査

提案内容の評価は、一次審査および二次審査の二段階審査により行う。一次審査は下記「（１）一次審査」により、二次審査は「（２）二次審査」により実施する。

#### （１）一次審査

ア 一次審査は、評価項目一覧表のうち、一次審査の評価項目を審査する。提案書の内容について書類審査し採点する。採点方法および評価項目は後述のとおりである。

イ 一次審査の結果により応募事業者の順位付けを行い、一次審査の得点の高い上位３社程度を二次審査対象とする。

ウ 同点の提案がある場合は、費用見積金額が低い提案から順位を付けることとする。総費用の考え方は、「募集要領 6 概算経費」に記載のとおりである。

#### （２）二次審査

ア 二次審査では、評価項目一覧表のうち、一次審査で審査した評価項目以外の項目につ

いて審査する。

イ 技術点は、一次審査で審査した項目（一次審査の点数をそのまま使用する）と合わせた得点とする。

ウ 一次審査を通過した応募事業者が実施するプレゼンテーションを受けて、提案内容と費用見積金額の評価により技術点と価格点を算出し、総合的に評価し、採点する。

### 3.3 総合評価

一次審査および二次審査による技術点と価格点の合計を総合評価点として、採点結果により応募事業者の順位付けを行い、総合評価点が最も高い応募事業者を本件に係る契約の第一優先交渉事業者として選定する。また、次に点数が高い応募事業者を次点事業者として選定する。上述の方法によってもなお、最高得点者が2者以上ある場合は、選定委員の合議の上、選定委員長が決するところによる。

## 4 採点方法

### （１）採点の区分

提案内容に基づいて算出する**技術点（評価項目 1～7）**と費用見積金額に基づいて算出する**価格点（評価項目 8）**とに分けて採点する。

### （２）技術点と価格点の配点比率

**技術点と価格点の割合は 9：1**とし、それぞれの採点方法は以下のとおりとする。

### （３）技術点の採点方法

ア 評価項目ごとに 5 段階評価（非常に優れている 5 点、優れている 4 点、普通 3 点、劣っている 2 点、非常に劣っている、または記述がない 1 点）を行い、採点（評点）する。

イ 評価項目ごとに採点結果の重み付け（等倍～5 倍）を行い、得点とする。

ウ 得点の合計を算出し、技術点とする。

### （４）価格点の採点方法

ア 価格点は、募集要領「6 概算経費」に記載の 5 年間の総額見積りを用いて採点する。

イ 募集要領「6 概算経費」に記載の 5 年間の概算経費の上限額を超えた見積価格の提案は、失格とする。

なお、募集要領「6 概算経費」に記載の 8 年度のシステム構築にかかる費用の上限額を超えた見積価格の提案も、失格とする。

ウ 上記イの 5 年間の概算経費の上限額を起点（2 点）とする。当該上限額と見積り額との差額に応じて加点、区の設定した金額を満点とする。ただし、この区が設定した金額をさらに下回る場合は加点を減らし、品質確保が難しいと想定する下限額を下回る場合は価格点を 0 点とする。

## 5 評価項目一覧表

一次審査、二次審査において、以下の項目について評価を行う。

評価項目一覧表

評価項目	一次 審査項目	二次 審査項目
<b>1 基礎事項</b>		
(1) 事業者の安定性、継続性		
(2) 品質管理、情報セキュリティへの対応		
(3) 事業者の受託実績		
(4) 要求機能の適合		
(5) 区内事業者であるか		
<b>2 構築作業の体制や方法、開発スケジュール</b>		
(1) 構築作業の体制や方法		
(2) スケジュール		
<b>3 サーバーやネットワーク等の物理的な構成等</b>		
(1) システム構成		
(2) 規模・性能要件		
(3) 信頼性等		
(4) 拡張性、上位互換性、発展性等		
<b>4 窓口情報提供システム機能の概要と特徴</b>		
(1) 提案する窓口案内機能の概要と特徴		
(2) 区民の利便性（わかりやすさ・使いやすさ）		
(3) 職員の利便性（わかりやすさ・使いやすさ）		
(4) 統計		
(5) 待ち時間の心理的緩和、その他の独自提案		
<b>5 運用・保守要件</b>		
(1) 運用・保守業務		
(2) 障害対応		
<b>6 セキュリティ対策</b>		
(1) システムに係るセキュリティ対策		
<b>7 プレゼンテーション</b>		
(1) 分かりやすさ・意欲・理解度		
<b>8 費用見積金額</b>		
(1) [様式 5]「費用見積シート」の金額を基に令和 8 年度～令和 13 年 10 月の総費用で評価する。		